

-2019-

茨城国体

ベストの演技誓う

小美玉市長訪問

中央高の新体操部員



小美玉市役所を訪れ、活躍を誓う
県立中央高校新体操部の5選手

茨城国体の新体操競技
(7、8日)に出場する本
県選手団のうち、小美玉市

張星にある県立中央高校の生徒5人が2日、同市役所を訪れ、島田穰一市長に活躍を誓った。

訪れたのは、同校新体操部の石津愛莉さん、高野真衣さん、西野玲名さん。いずれも2年。鈴木奈知さん。3年、樋田明衣さん。1年。深谷浩一校長と同部顧問で鈴木菜穂講師が同行した。

石津、高野、西野の3選手は、少年女子の団体競技(5人)のメンバーとして、個人競技のそれぞれフープ、ボール、クラブ種目に出場し、鈴木、樋田両選手

は補欠に選ばれた。

本番を控え、選手を代表して石津さんは「表彰台に上ることを目標に、支えていただいた方々に感謝し、ノミスの演技ができるようベストを尽くしたい」と決意を述べた。

島田市長は「地元の大きな期待を背負い出場される皆さん。精いっぱい力を発揮してほしい」とエールを送った。

新体操は、7日に個人競技、8日に団体競技が、日立市東成沢町の池の川さくらアリーナで行われる。

(高畠和弘)